

# 第 139 回 地区内中小企業 景気動向調査結果

(2023年 7月 ~ 9月実績)

(2023年 10月 ~ 12月予想)

\*\*\*\*\* 目 次 \*\*\*\*\*

地区内データベース	.....	1
全国 ・ 全道の概況	.....	4
調査の概要	.....	5
全業種総合	.....	6
製造業	.....	9
建設業	.....	11
卸売業	.....	13
小売業	.....	15
サービス業	.....	17
特別調査	.....	19

# 地区内データベース

## 1. 人口・世帯数動向（令和5年9月末）

町 村 名	人 口			世 帯 数		
	人 数	前年同月比	3 月 末 比	世 帯 数	前年同月比	3 月 末 比
平 取 町	4,596	-27	43	2,454	25	55
日 高 町	10,676	-320	-16	5,884	-87	36
新 冠 町	5,173	-33	-16	2,819	44	12
新ひだか町	20,671	-464	-20	11,378	-97	68
浦 河 町	11,485	-205	-79	6,661	-25	7
様 似 町	3,929	-94	-20	2,087	-21	6
え り も 町	4,210	-122	-16	2,031	-44	0
広 尾 町	6,058	-200	-14	3,194	-53	18
大 樹 町	5,402	-32	0	2,845	57	34
日高・十勝地区合計	72,200	-1,497	-138	39,353	-201	236
札 幌 市	1,958,199	-3,099	908	1,104,314	7,465	4,945
江 別 市	118,776	-557	-6	59,566	139	330
石 狩 市	57,760	-224	-36	28,644	232	165
北 広 島 市	56,950	-533	-216	28,257	62	58
恵 庭 市	70,387	55	318	35,453	534	446
千 歳 市	98,015	350	1,050	52,181	775	891
石狩地区合計	2,360,087	-4,008	2,018	1,308,415	9,207	6,835
苫 小 牧 市	167,143	-1,497	-360	91,063	85	217
厚 真 町	4,320	-93	-35	2,125	-25	0
む か わ 町	7,437	-177	28	4,091	-24	71
胆振地区合計	178,900	-1,767	-367	97,279	36	288
営業区域合計	2,611,187	-7,272	1,513	1,445,047	9,042	7,359

\*日高町の人口に外国人登録者数は含まれていません

(資料出所：各市町)

## 2. 企業倒産状況（令和5年7月～令和5年9月）

単位：件・百万円	件 数	負 債 金 額	前年同期比件数	前年同期比金額
苫 小 牧 管 内	10	953	2	877
(内・新冠町～えりも町)	3	239	1	169
業種および件数				
地区および件数				
北 海 道	64	6,630	24	3,759
全 国	2,238	962,456	653	621,587

(資料出所：東京商工リサーチ)

### 3. 労働需給状況

#### 令和5年7月

	浦河 (人・倍)	全道 (人・倍)	前年同月比(%・ポイント)		前月比(%・ポイント)	
			浦河	全道	浦河	全道
月間有効求人数	952	84,980	-8.46	-8.80	3.48	-0.86
月間有効求職者数	600	84,618	1.18	0.25	-0.83	-4.59
月間有効求人倍率	1.59	1.00	-0.16	-0.10	0.07	0.03

#### 令和5年8月

月間有効求人数	953	85,504	-6.93	-8.79	0.11	0.62
月間有効求職者数	622	84,789	4.19	0.96	3.67	0.20
月間有効求人倍率	1.53	1.01	-0.19	-0.11	-0.06	0.01

#### 令和5年9月

月間有効求人数	947	85,210	-8.24	-10.85	-0.63	-0.34
月間有効求職者数	623	84,368	8.92	2.01	0.16	-0.50
月間有効求人倍率	1.52	1.01	-0.28	-0.15	-0.01	1.00

(資料出所：厚生労働省 北海道労働局)

### 4. 町発注工事

#### 令和5年7月

単位：件・百万円

	7月		累計		前年同月		前年同月累計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
新ひだか町 ～ 広尾町	48	774	213	5,224	37	1,428	170	3,567

#### 令和5年8月

	8月		累計		前年同月		前年同月累計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
新ひだか町 ～ 広尾町	21	2,135	234	7,359	34	947	204	4,514

#### 令和5年9月

	9月		累計		前年同月		前年同月累計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
新ひだか町 ～ 広尾町	26	364	260	7,723	38	325	242	4,839

(資料出所：各町)

## 5. 建築確認申請

単位：件数

		件数	前年同期比	前四半期比
当金庫管内 (新ひだか町～広尾町)	5/7～5/9月迄の累計	11	-13	
	5/4～5/9月迄の累計	36	-11	

(資料出所：各町)

## 4. 浦河町・新ひだか町静内 金融機関預金・貸出金残高（令和5年9月末現在）

単位：百万円・%

預金			貸出金		
残高	前年同月比	前月比	貸出金	前年同月比	前月比
185,627	3.56	0.18	59,330	-0.83	-0.06

(資料出所：浦河・静内金融協会)

## 6. 気象情報

令和5年7月中

	本年			平年偏差・平年比		
	気温(℃)	降水量(mm)	日照時間	気温(℃)	降水量(%)	日照時間(%)
浦河	20.3	101.5	175.8	2.6	71.7	152.1
広尾	21.0	98.0	172.5	4.4	59.0	159.3

令和5年8月中

浦河	24.7	61.5	156.1	4.8	38.1	114.8
広尾	22.1	168.5	120.2	3.5	77.4	105.5

令和5年9月中

浦河	20.7	279.0	147.0	3.0	193.2	90.0
広尾	20.0	289.5	137.4	3.4	110.2	102.2

(資料出所：国土交通省 気象庁)

## 全 国 ・ 全 道 の 概 況

信金中央金庫がまとめた全国信用金庫の窓口から見た中小企業の景況によると、2023年7～9月期（今期）の業況判断D. I. は $\Delta 7.0$ 、前期比0.4ポイント改善と、コロナ前の水準を回復するなかで小幅改善した。収益面では、前年同期比売上額判断D. I. がプラス11.1と前期比1.2ポイント低下、同収益判断D. I. は $\Delta 2.5$ と同0.2ポイント低下した。販売価格判断D. I. はプラス27.4と2四半期ぶりに下降した。人手過不足判断D. I. は $\Delta 25.0$ と2四半期続けて人手不足感が若干強まった。設備投資実施企業割合は21.7%と前期比0.1ポイント上昇した。業種別の業況判断D. I. は全6業種中、建設業など4業種で、地域別には全11地域中、北海道など7地域で、それぞれ改善した。2023年10～12月期（来期）の予想業況判断D. I. は $\Delta 4.4$ 、今期実績比2.6ポイントの改善を見込んでいる。業種別には不動産業などを除く4業種で、また、地域別には全11地域中、北海道を除く10地域で改善の見通しとなっている。

日本銀行札幌支店が9月25日発表した北海道金融経済概況によると、北海道の景気は、持ち直している。すなわち、公共投資は、増加している。個人消費は、物価上昇の影響を受けつつも、着実に増加している。観光は、回復している。設備投資は、緩やかに持ち直している。輸出は、弱めの動きがみられる。住宅投資は、減少している。生産は、横ばい圏内ながら、一部に弱めの動きがみられる。雇用・所得情勢をみると、緩やかに改善している。

### 需要項目別動向

- 公共投資・・・増加している。公共工事請負金額は、前年を上回った。
- 輸出・・・弱めの動きがみられる。食料品は、減少に転じている。
- 設備投資・・・緩やかに持ち直している。6月短観（北海道地区）における2023年度の設備投資は、前年を上回る計画となっている。
- 個人消費・・・物価上昇の影響を受けつつも、着実に増加している。百貨店は、持ち直している。スーパーは、物価上昇の影響を受けつつも、緩やかに増加している。コンビニエンスストアは、増加している。ドラッグストアは、増加している。家電販売は、緩やかに持ち直している。乗用車販売は、持ち直している。サービス消費は、回復している。
- 観光・・・回復している。
- 住宅投資・・・減少している。新設住宅着工戸数をみると、持家、分譲は、減少している。貸家は、低水準で推移している。
- 生産（鉱工業生産）・・・横ばい圏内ながら、一部に弱めの動きがみられる。主要業種別にみると、食料品は、横ばい圏内の動きとなっている。電気機械は、緩やかに持ち直している。輸送機械は、持ち直しの動きが一服している。紙・パルプは、低水準で推移している。
- 雇用・所得情勢・・・緩やかに改善している。
- 物価・・・消費者物価（除く生鮮食品）は、前年を上回って推移している。なお、前年比伸び率はほぼ前月並みとなった。
- 企業倒産・・・引き続き低水準で推移しているものの、このところやや増加している。